

# 糸我小学校だより

令和5年6月号 ①



## 自然教室に行ってきました（5年生）

今年も自然教室に行ってきました。子供たちは、一人一人目標をもって2日間をいろんな活動しながら過ごしました。子供たちの言動をとおして仲間と協力し合う大切さや相手を思いやる気持ちが身についたように感じました。なにより、楽しい思い出がたくさんできたようです。これからも仲間を大切に協力することを忘れないでほしいと思います。



## 不審者対応避難訓練の実施

5月30日（火）に青少年センター長の兒島昭人さんと有田湯浅警察署の方にお越しいただき、不審者対応避難訓練を実施しました。「見知らぬ人が校内に侵入。教師が声をかけると突然暴れ出したので、児童を不審者から避けて籠城・避難させる。」設定で行いました。警察の方の迫真の演技により現実味のある訓練になりました。籠城の仕方、刺股の使い方など改善すべき点もありました。反省点を生かして、いざというときに命を守れるようにしたいです。



## 仁平寺に行ってきました（1・2年生）

6月5日（月）、今年もアジサイで有名な仁平寺を訪問させていただきました。仁平寺は、梅雨の時期になると色とりどりのアジサイが花開き、アジサイ寺とも言われています。

今年も、アジサイのお世話をしてくださっている地域の方々に、アジサイについてお話しいただきました。その後、アジサイの花の鑑賞に回り、いろいろな形や色のアジサイを楽しみました。季節感を大切に低学年ならではの地域学習でした。



## プール清掃

6月8日（木）全校児童でプール清掃をしました。1～4年生は、入り口、シャワーの通路、プールサイドなどを一生懸命きれいにはいたり、草を抜いたりしてくれました。プールの中は5・6年生が担当してくれました。たわしやデッキブラシを使って1年分の汚れをしっかりと落としてくれていました。昨年、プールの塗り替えをしてもらっていたので、掃除しやすかったようです。みんなで使うプールをみんなできれいにするって良いですね。



## リコーダー教室（3年生）

6月9日（金）3年生のリコーダー教室がありました。先生はエコー楽器の方が務めてくれました。リコーダーを吹くときに気をつけなければならないことなどを指導してくれました。その他も、いろんな種類の笛を演奏してくれ、子供たちは興味をもって楽しく学ぶことができました。



## 図書の寄贈 ～社会福祉協議会様より～

今年も有田市社会福祉協議会様より図書室にたくさんの本を寄贈していただきました。『読書活動の充実』は本校の目標の一つです。子どもたちに人気のシリーズや、名作の新しい本が図書館に並び、この夏、子どもたちが読書に親しむ機会を与えていただきました。本当にありがとうございました。



# 糸我小学校だより

令和5年6月号 ②



## 修学旅行に行ってきました（6年生）

6月14日（水）・15日（木）の修学旅行は4年ぶりに奈良・京都に行ってきました。現地では、奈良の大仏の大きさに驚き、金閣寺の輝きに感嘆の声を漏らし、教科書や資料集に出てくる歴史的建造物を前に感動していました。夜は、各班で準備してきたリクリエーションで楽しみました。子供たちの行動や互いに掛け合う言葉を見聞きしていると仲間を大切にする気持ちが伝わってくるのがたくさんありました。さすが、最高学年と改めて思いました。きっと、良い思い出がたくさんできた事と思います。帰りのバスのカラオケ大会も忘れられませんね。今後も後輩たちに仲間を思う気持ちを行動で示すことで繋いでいってほしいです。



## 日曜授業参観がありました

6月11日の日曜日に授業参観を行いました。たくさんの保護者の方に参観していただき、子供たちのがんばっている姿を見ていただきました。ありがとうございました。お家の人に観てもらって少し緊張気味の子供たちでした。子供たちや学校の様子を知ってもらいたい良い機会になったと思います。



## 『田んぼの学校』たくさんの方にお世話になっています

6月上旬、合鴨の卵が次々に孵化し始めました。2、3日でほとんどの卵が孵化しました。合鴨のひよこたちは5年生の子供たちが交代でお世話し、孵化したての頼りなさを感じないほどすくすく元気に育ちました。田んぼデビューが楽しみです。



6月15日（木）は5年生の子供たちが苗取りをしました。たくさん地域の方たちが来てくださり、苗の取り方や束にした苗をわらでしばる方法を教えてくださいました。悪戦苦闘していた子供もいましたが、田植え用の苗ができました。

6月16日（金）いよいよ田植えです。前半（2、4年生）・後半（1、3、5年生）に分けて田植え体験しました。1年生は『田んぼの学校』初体験。足に伝わる田んぼの土の感触に声を上げていました。修学旅行明けの6年生も休みにもかかわらず「小学校最後の田植えだから」と、後輩たちの中に交じって活動していました。



6月20日（火）合鴨を田んぼに放しました。田んぼに行く前に学校で散歩させます。1・2年生の子供たちは、5年生のお兄さんお姉さんたちに合鴨の持ち方を教わりながら放鳥しました。5年生はさすが手慣れたものですね。

6月2日（金）の記録的大雨は記憶に新しいものです。和歌山県下でたくさんの被害が出ました。糸我也例外ではなく、土砂崩れのため用水路が埋まり田んぼに注水できない事態にもなりました。そのため『田んぼの学校』も予定より若干の遅れが出ました。しかし、たくさんの方のご尽力で、孵化から田植え、放鳥まで無事行うことができました。子供たちの成長に大きな影響を与えてくれる『田んぼの学校』の活動。社会科の学習であり、理科の学習でもあり、道徳的な学習や情操育成にもなります。さらには、環境教育や金銭教育にもなります。そんな活動にいつもご協力いただいている山崎佳彦さんをはじめ育成会や地域の方々、保護者の皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 電柵ネットの設置

6月18日（日）には合鴨の放鳥に備えて、育成会の方や育友会役員の方に教師も入り、電柵ネットを設置しました。例年、「合鴨が田んぼから出ている」との連絡が育成会や学校に入り捕獲に行っていました。そんなこともあり、今年は、田んぼの周りに張るネットを新調したそうです。これで合鴨の脱走を防げそうです。皆様、お疲れ様でした。

